



令和7年度 市民参加型まちづくり 1%システム事例集

「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」の事例集です。
令和7年度は61件の事業が市内各所で行われました。
気になる事業を探したり、自分たちの活動のヒントにしたり、
ぜひ参考に見てみてください！

みんなで
まちづくり。





市民参加型まちづくり1%システムってなに??

市民のみなさんが地域のことを考えて行う、まちづくり、地域づくり活動にかかる経費の一部を支援する補助金制度だよ！



そういう制度があるんだね！
どういう活動が行われているの？

令和7年度は、61事業が市内各所で行われたよ！
その事業の活動内容を知ってもらうために、この事例集を作成したんだ♪



地域のこと・地域に住むみなさんのことを思い、より良いまちにするための事業がたくさん集まっているんだね。

自分たちの活動のヒントに！
気になる事業を探して参加するために！
などなど、
ぜひこの事例集を参考にしてね👉



💡 事例集のみかた 💡

事業分野と分野ごとにふられた番号を記載しています。
目次記載の番号と一致します。

スタート部門の事業につくマークです。

分野: 其他-1

事業名 レッツウォーキングひろさき

団体名 みんなで街歩きしよう会

実施期間 R5.4.1-R6.3.31 補助金額 450,000円 総事業費 500,000円

❖ 主な事業内容

弘前市内の街歩きを通して地域の魅力を学びながら、市民の健康増進と交流を図ることを目的として、年2回、ウォーキングイベントを開催しました。

❖ 事業の効果

想定よりも多くの方にご参加いただき、健康づくりの意識向上、地域の魅力発信を効果的に行うことができました。
また、市民が気軽に運動ができるきっかけづくりを提供できました。



みんなで準備体操を行っている様子



景色を楽しみながらウォーキング



聞いてみたいこと・知りたいこと・疑問に思ったこと
などがありましたら、

市民協働課 協働推進係 (☎0172-40-7108) まで
ご連絡ください。

目 次

福 祉

- 1 子育て支援サークル ママーズクラブ
／ 子育て・親育ちを楽しむ「運動遊び」と「ママの心とからだのメンテナンス」..... 9
- 2 Sott Sott / Sott Sott の居場所..... 9
- 3 ほほえみネットワーク
／ 手作りケア帽子でゆるくがん患者さんを応援!!もっと知ろう乳がんのことを!!..... 10
- 4 社会福祉法人 千年会 / 「みんなの食堂」おいでえーる 10
- 5 岩木 みんなの食堂 ひだまり / 岩木 みんなの食堂 ひだまり..... 11
- 6 おうちの困りごと減らし隊 はぐふぁみ / ぷちこぱん..... 11
- 7 子育てサロン nijiiro coto
／ 弘前中の子育てママ達集まれ！ 子育てサロン nijiiro coto..... 12
- 8 東地区ちいきの絆食堂 / きずなカフェ..... 12

社会教育・文化

- 1 弘前縄文の会 / 「第4回 世界文化遺産 大森勝山遺跡周知事業」..... 13
- 2 弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会
／ 第5回 武家屋敷の町並み周知事業～武家屋敷で楽しもう～ 13

3 特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会	
／ 楽しいレクゲームやスポーツ鬼ごっこを体験しよう／	
スポーツ鬼ごっこ交流大会 2025 冬の陣.....	14
4 津軽カタリスト / 太宰治まなびの家 ドラマリーディング定期公演 事業	14
5 弘前桜の園音楽協会	
／ 第 26 回未来コンサート(第 23 回弘前桜の園作曲コンクール含む)	15
6 コミュニティスペース月と山と	
／ 親子で楽しむ！月と山との里山体験デイ&ナイト	15
7 大石武学流庭園調査研究会 / 「弘前市の大石武学流庭園めぐり」.....	16
8 弘前大学教育学部声楽研究室・ピアノ研究室	
／ ひろさきで学ぶ 芸術歌曲の技と心 2025.....	16
9 アートワールドひろさき	
／ 赤ちゃんも！音楽ファンも！みんなのコンサート	17
10 アートワールドひろさき	
／ poco a poco アートのたまご ワークショップと作品展.....	17
11 特定非営利活動法人 スポネット弘前	
／ すべての子どもたちにスポーツする機会を 児童のスポーツ活動支援事業	18
12 青森エンディングノート推進委員会	
／ ひろさき・エンディングノート書き方セミナー実施事業	18

13 Kirschbaum(キルシュバウム)	
／ 消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！『きみとタノシーの一日すごろく』」	19
14 一般社団法人 弘前青年会議所	
／ 青少年育成スポーツ奨励事業「集まれ！！JC スポーツ」	19
15 不登校を支える親の会	
／ 不登校の子に関わる保護者、学校関係者、その他へ向けた講演会の開催	20
16 E.らぼ	
／ 子どもの教育環境向上プロジェクト	20
17 こどもあそび実行委員会	
／ 世界チャンピオンと一緒に作る！コロコロドミノ工作教室	21
18 ひろさき芸術舞踊実行委員会	
／ ダンスで弘前を活性化計画	21
19 弘前大学将棋部	
／ 第4回弘大カップ	22
20 弘前ねぷた参加団体協議会	
／ 弘前ねぷた参加団体協議会 創立30周年記念誌作成事業	22
21 KUJIRA CINEMA	
／ KUJIRA CINEMA 映画祭	23
22 弘前大学スティーロパン部	
／ 弘前スティーロパン・フェスティバル2025	23
23 こどものまちミニひろさき実行委員会	
／ こどものまちミニひろさき vol.9	24
24 弘前レジェンドを語り継ぐ会	
／ 「ドラえもののうた」を聞いて歌って伝えよう	24

社会教育・文化

25 NPO 法人 harappa / 「harappa 放課後こども美術室」	25
---	----

健康

1 弘前歩こう会 / 「第 14 回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」	26
2 特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会 / みんなのウォークラリー大会 ～歴史的建築物が残る城下町ひろさきの小道を歩いて巡ってみよう	26
3 弘前市テニス協会 / みんなでテニス	27
4 ひろさき芸術舞踊実行委員会 / ステップから始める大人のためのダンス体験会	27
5 弘前大学医学部公認サークル アスライフ / 弘前 Kids まなぼう！からだとけんこう	28
6 ママの居場所 はなカフェ / ママの居場所 はなカフェ	28

環境

1 ふれ～ふれ～ファミリー / ペットも私も守る防災	29
2 弘前保護猫活動連絡協議会 / 小さな命を守ろう ニャンちゃん譲渡会	29
3 岩木山観光協会 / 岩木山エコプロジェクト	30
4 (仮称)環白神・岩木ユネスコエコパーク構想 / 津軽百年の森づくり	30

人 材 育 成

1 NPO法人 弘前Jスポーツプロジェクト

／ 第5回 弘前さくら夢 project～ 小野伸二 サッカー教室.....	31
--	----

地域コミュニティ

1 西部仲町自主防災会

／ 防災・地域づくり「第8回 西部仲町 自主防災会 防災訓練事業」.....	32
--	----

2 富田清水町会 ／ 富田清水町会組ねぶた制作の歴史と伝統の継承事業..... 32

3 乳井町おこし協力会 ／ 乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動.....33

4 大沢町会 ／ 大沢川環境整備事業.....33

5 上松原町会 ／ 上松原町会町会史作成事業.....34

6 和徳歴史探偵団

／ ～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～

題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後 454 年祭」.....	34
---	----

7 十面沢お山の会 ／ 十面沢お山の会(お山参詣).....35

8 高照神社運営検討委員会 ／ NEO 宵宮35

9 檜木町会 ／ 挑戦しよう干し餅作り36

そ の 他

1 津軽笛地域づくり実行委員会

／ 第十回全日本横笛コンクールおよび弘前ねぶたまつり PR 事業.....	37
---------------------------------------	----

そ の 他

2 手作り工房【さーくる】 / 夏休み親子でワークショップ.....	37
3 チェンブル	
/ 第2回けっ晴れ弘前マルシェ～弘大生が作る子どもが主役の外遊び～	38
4 弘前商工会議所青年部 / めん×メンフェス 2025 秋の陣	38
5 学生団体 OTAKIDS	
/ Minecraft カップ運営委員会がやってくる！	
～マインクラフトから学ぶプログラミング的思考～	39
6 HHDR(Hirosaki High school Dotemachi Revival)	
/ 土手町リバイバル.....	39
7 青の杜をまもる会 / 一緒に考えよう！足元からはじめる大地の再生	40
8 WEAR THE CITY / 「魅力紡ぐ弘前ファッション！」.....	40

(分野別申請順)

子育て・親育ちを楽しむ「運動遊び」と「ママの心とからだのメンテナンス」

子育て支援サークル ママーズクラブ

実施期間	R7.4.3	-	R8.3.31	補助金額	64,000円	総事業費	206,767円
------	--------	---	---------	------	---------	------	----------

❖ 主な事業内容

青森県武道館で月に4回程度、未就学児～小学校2年生までを対象とした「運動遊び」を実施したほか、月に1回、小学生を対象とした「小学生の遊び部」を実施し、子どもが楽しく運動できる機会を創出しました。また、ママを対象に、専門家を招いてボディメンテナンスをしたり、体に関する相談ができる機会を創出しました。

❖ 事業の効果

運動遊びの時間を親子で共有することによって、子どもとの信頼関係の構築に役立ちました。また、運動を通じて子どもたちと関わることで、子どもの成長を感じることができました。普段あまり運動をすることのない親たちにとっては、子どもと一緒に動く楽しさを知り、親子で一緒に運動できる機会となりました。



みんなで楽しく運動遊びを体験



ボディメンテナンスの様子

Sott Sottの居場所

Sott Sott

実施期間	R7.4.4	-	R8.3.31	補助金額	233,000円	総事業費	259,052円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

働くことに悩む、また自宅にこもりがちの方たちを対象に、自分らしく過ごし、また他者と知り合い交流する居場所を開きました。具体的には、屋内の会場で、各自趣味の作業等をして自由に過ごすイベントや、弘前公園をお散歩したり馬を見に行くなど様々なイベントを開催しました。

イベントの開催回数は、毎月8～9回、年間で約100回です。

❖ 事業の効果

まちづくりについての弘前市のトークイベント「ぶらっと」で講話をさせていただき、居場所づくりを行いたいと思っている方々とお会いしました。資金の集め方や実施のノウハウについて質問にお答えし、私の講話の内容も少しでも参考になれば良いと思いました。

また、オープンダイアログに興味がある専門職の方たち（公認心理士等）との集まりで、「“何をする”が決まっていなくても一緒に過ごす場」の大切さと運営の難しさについて語り合う機会があり、お互いの活動の刺激になり、相乗効果があったと思います。



美術鑑賞の様子



お馬さんとのふれあい

手作りケア帽子でゆるくがん患者さんを応援!!もっと知ろう乳がんのことを!!

ほほえみネットワーク

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.31	補助金額	44,000円	総事業費	49,735円
------	--------	---	---------	------	---------	------	---------

❖ 主な事業内容

市民の乳がんに対する理解促進とサポート意識の向上のため、ヒロロや市内大学などの様々な場所で、患者さんが被るケア帽子作りとケア帽子の普及啓発を行い、患者を支える仕組みとしてサポートの輪を広げました。また、弘前学院大学看護学科の学生とがん患者との話し合いの会を設けました。

❖ 事業の効果

大規模病院のがん相談室や化学療法室を通じて多くの患者さんにケア帽子を差し上げることができ、ご家族からも感謝の言葉を多数いただいています。今年度は広報の効果により数名がケア帽子作りの体験に参加してくれたほか、継続して参加してくれている方も増えました。また、弘前学院大学での活動については、将来医療現場に従事する予定の若い学生に対する、がん治療などについての啓発活動として、とても有意義な時間を作ることができました。



ケア帽子作りの様子



タオル1枚から手縫いで帽子を作っていきます

「みんなの食堂」おいでえーる

社会福祉法人 千年会

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.26	補助金額	397,000円	総事業費	443,614円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

子どもや一人暮らしの高齢者等を対象に、「みんなの食堂」として、栄養バランスのとれた温かい食事を一緒に作り、食べることで楽しく食べる喜びと共食の大切さを知ってもらう機会を提供しました。また、今年度も特殊詐欺被害防止対策や防災をテーマにした回を設けるなど、地域課題の解決にも取り組みました。

❖ 事業の効果

市民が参加できる地域活動や居場所の選択肢を増やすことができました。その結果、ご高齢の方も参加・交流できる活動機会や親子での参加による交流の場の創出につながり、特に母親同士のつながりを作ることができました。また、ボランティア希望者への参加機会の創出により、ボランティア未経験者や学生の体験などにも役立ちました。さらに、地元食材や郷土料理などを積極的に取り入れることで、地域の食の魅力発信にもつながりました。



みんなで調理します



みんなで食べます

岩木 みんなの食堂 ひだまり

岩木 みんなの食堂 ひだまり

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.31	補助金額	275,000円	総事業費	311,823円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

地域住民のつながりを醸成するため、中央公民館岩木館で「岩木 みんなの食堂 ひだまり」を月1回開催し、子どもを中心としたみんなの居場所づくり、無料の食事提供、学習支援とみまもりを行いました。

❖ 事業の効果

子どもの居場所として、開催を待ち遠しく思っている子どもや保護者に感謝され、高齢の参加者も開催を楽しみにしていると聞き、良い時間を過ごせていると思います。また、子どもの多い保護者から、「家で毎日作るのも、外食するのも大変なので、月1回参加するだけでもホッとする、癒される」という言葉をいただきました。少しでも体も心も休めることができる場を提供することができました。



ボランティアの方々が調理をしてくれます



ごはんができたなら、みんなで“いただきます！！”

ぶちこばん

うちの困りごと減らし隊 はぐふぁみ

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.31	補助金額	168,000円	総事業費	265,953円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

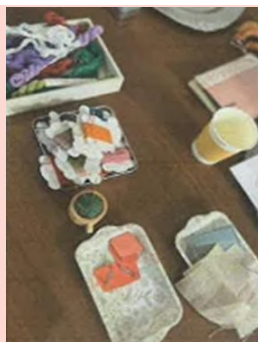
子育て家庭や自分の楽しみを見つけたい人に向けて、食育、心理学、子育て情報、運動、手仕事などの視点から講座やワークショップを実施しました。参加者が気楽に楽しめる環境づくりを行いました。

❖ 事業の効果

安全な食卓、手作りの良さ、家事を通して子どもと関わる大切さなどに目を向け、関心を持つ方が増えました。また、参加者が講座を通して自分を見つめ直す様子や、人間関係の悩みが少しずつ軽くなっていく様子を感ずることができました。参加した方が笑顔になって帰っていく姿を見られたことが嬉しかったです。



食育クッキング



ミニこぎん講座



バーストレッチ

弘前中の子育てママ達集まれ！ 子育てサロン nijihiro coto

子育てサロン nijihiro coto

実施期間 R7.7.1 - R8.3.31 補助金額 214,000円 総事業費 285,604円

❖ 主な事業内容

弘前で子育てをしている母親及びその家族を対象とした子育てサロンを、年間を通して複数回実施しました。平日には主に母親を対象としたワークショップ型サロン、土日や長期休業期間には親子で参加できるレクリエーション型サロンというように、それぞれの対象に応じて、育児中のリフレッシュや情報交換、親子のふれあいを目的とした内容で実施しました。

❖ 事業の効果

本事業の実施により、子育て中の母親同士が気軽につながることができる場が生まれ、これまで孤立しがちであった子育て環境において「ひとりではない」と感じられる機会の創出につながりました。参加者からは「ここに来ると誰かと話せてほっとする」「また来たいと思える場所ができた」といった声が寄せられ、継続的な参加や新たな交流関係の形成へと発展しました。



親子じゃれあい遊びの様子



味噌きりたんぼを作りました

きずなカフェ

東地区ちいきの絆食堂

実施期間 R7.10.1 - R8.3.31 補助金額 152,000円 総事業費 168,996円

❖ 主な事業内容

地域の誰もが参加できる多世代交流の拠点づくりとして、城東団地集会所において「きずなカフェ」を月に1回開催しました。世代や性別などの垣根を超えて、食事を共にしたり勉強を教えてもらったりなど、参加者は思い思いに過ごしました。

❖ 事業の効果

小さい子どものいるご家族では外食すらままならない現実があり、共食の場でゆっくりご飯を食べていただき、初対面でも話が咲き楽しい時間を過ごしてもらえたと感じています。近所の介護中の方も散歩の途中に立ち寄ってくれるなど、活動が地域住民へ浸透してきた手ごたえを感じることも多かったです。また、親子参加、子どもだけの参加、散歩途中の大人など、地域住民が年齢や性別、属性の垣根を越えて交流を深め、次第に顔なじみになることができました。



メニューの一例



「きずなカフェ」の様子

「第4回 世界文化遺産 大森勝山遺跡周知事業」

弘前縄文の会

実施期間 R7.4.1 - R7.12.19 補助金額 153,000円 総事業費 247,108円

❖ 主な事業内容

世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つである大森勝山遺跡などの価値について市民に再認識してもらい、地域・観光資源としての活用に結びつけていくため、遺跡の価値について学習する講座やワークショップを開催しました。また、子どもたちに縄文人やその文化について正しく理解するための場を提供しました。



ガイド養成講座の様子

❖ 事業の効果

世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」とその構成資産遺跡に登録された「大森勝山遺跡」について、事業を通じて一定の理解は得られたのではないかと考えます。特に「勾玉製作体験会」や「縄文土器製作体験会」に参加した子どもたちに対して、縄文人とその文化についての理解促進や大森勝山遺跡の周知に繋がったと思います。



縄文土器製作体験会の様子

第5回 武家屋敷の町並み周知事業～武家屋敷で楽しもう～

弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会

実施期間 R7.4.1 - R7.9.29 補助金額 234,000円 総事業費 310,952円

❖ 主な事業内容

国の文化財に選定されている「仲町地区」を知らない弘前市民や県内外からの観光客にも来ていただき、弘前市の観光振興につなげることを目的に、街歩き講座や生垣・黒板塀の保存技法の講習会、町並みフェアなど、武家屋敷を活用した様々な楽しみ方を提供するイベントを実施しました。



街歩き講座



案内人養成講座



ミニほうきづくり

❖ 事業の効果

当地区を観光客等に案内するガイドの養成講座に、弘前市へ移住してまもない方が受講されたり、また生垣の手入れや黒門・黒板塀の塗装などの技術体験にも市内一円から参加していただき、継続して実施してきた成果が次第に広まってきたものと実感しました。街歩き講座は、3回とも天気に恵まれ、募集人員を上回る参加者で賑やかに楽しく実施できました。各種事業に参加いただいた方々から好評をいただきましたので、概ね良好であったと考えています。

楽しいレクゲームやスポーツ鬼ごっこを体験しよう/スポーツ鬼ごっこ交流大会 2025 冬の陣

特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会

実施期間	R7.4.3	-	R8.2.10	補助金額	86,000円	総事業費	104,774円
------	--------	---	---------	------	---------	------	----------

❖ 主な事業内容

地域の子ども同士で体を動かし、楽しく遊ぶ機会を作るため、スポーツ鬼ごっこやレクリエーションスポーツ体験会を岩木地区で行いました。予定していたスポーツ鬼ごっこ交流大会は、大会直前に市内で感染症が拡大した影響で残念ながら中止としました。



体験会の様子

❖ 事業の効果

参加した子ども同士で楽しく鬼ごっこで遊んだことで、コミュニケーションが生まれ、身体を動かす楽しさを感じてもらえました。また、参加している親自身が子どもと一緒に汗をかいて楽しみ、心と体の健康を育むこともできました。親御さんからは、「適度に体を動かすことができるレクゲームを体験できてよかった。」「子どもが上手になっていく姿を見ることができてうれしかった。」という感想をいただきました。



体験会に参加したみなさん

太宰治まなびの家 ドラマリーディング定期公演 事業

津軽カタリスト

実施期間	R7.4.1	-	R8.1.19	補助金額	72,000円	総事業費	92,400円
------	--------	---	---------	------	---------	------	---------

❖ 主な事業内容

「弘前は太宰治研究の街である」ことを広くPRし、弘前に新たな価値を付加することを目的に、アレンジした太宰治の作品をドラマリーディングする定期公演を、弘前市指定有形文化財である「太宰治まなびの家」を会場として、計4回行いました。



公演の様子①

❖ 事業の効果

公演本番ならびに広報活動を、単発ではなく継続させることで、チラシ・SNS告知・新聞記事等で年間を通して何度も人目に触れることになり、当会の名前及び活動、さらには「太宰治のまなびの家」のことを世間に認知してもらうのが目的で、それがまた一步実現できたと認識しています。県内外からの来場者及びYouTubeライブ配信視聴者は大変高い満足度を示し、今後への期待の声も多く寄せられました。



公演の様子②

第26回未来コンサート（第23回弘前桜の園作曲コンクール含む）

弘前桜の園音楽協会

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.31	補助金額	397,000円	総事業費	854,314円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

音楽分野における若い才能の発見と演奏活動及び創作活動を支援するため、「第23回弘前桜の園作曲コンクール」と「第26回未来コンサート」を開催しました。未来コンサートでは、第22回作曲コンクールで1位を受賞した作品の演奏や、弘前高校出身の2名のピアニストによるジョイントリサイタルを行いました。

❖ 事業の効果

ジョイントリサイタルでは、弘前ではなかなか聴くことのできないレベルの高い音楽を聴くことができ、聴衆から高い評価をいただきました。また、作曲コンクール1位作品の演奏でも、小学生と高校生の作品ということで聴衆からは驚きと称賛の声をたくさんいただきました。また、一般部門の作品は大胆で挑戦的な現代音楽であり、聴衆の方には特に強烈なインパクトがあったようです。



表彰式の様子



ジョイントリサイタルでの演奏風景

親子で楽しむ！月と山との里山体験デイ & ナイト

コミュニティスペース月と山と

実施期間	R7.4.1	-	R7.12.25	補助金額	156,000円	総事業費	188,466円
------	--------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

親子が普段の地域コミュニティから離れ、新たな人間関係をつくりながらリラックスできる第三の居場所を提供するため、東目屋地区で宿泊が付随した遊び体験・共食の機会を提供しました。

❖ 事業の効果

東目屋地区以外の参加者が多く、地区外の方が東目屋地区を訪れるきっかけとなりました。参加者からは、団地住まいで自然体験ができるところを探していた、兄弟が多く家族で遊べる場所を探していたなどの声が聞かれました。子どもたちにとっては学区を越えた交流の場となり、親たちにとっては親同士の交流・憩いの場となりました。



ポン菓子づくりを体験



みんなで夕食づくり



外でかき氷



昆虫採集も

「弘前市の大石武学流庭園めぐり」

大石武学流庭園調査研究会

実施期間 R7.4.1 - R8.3.2 補助金額 114,000円 総事業費 224,081円

❖ 主な事業内容

津軽地方にのみ築庭され、国指定文化財にもなっている「大石武学流庭園」をより多くの市民に周知するため、座学の事前講座と、弘前市内の国指定名勝に指定されている2庭園と国登録記念物庭園2庭園、保存緑地指定の1庭園、及び個人所有庭園3庭園の計8庭園を巡るバス講座を開催しました。庭園について理解を深めてもらい、文化財の保存・継承につなげることができました。

❖ 事業の効果

大石武学流庭園という流派が津軽地域の伝統であり、残すべき宝だということを、事前学習と見学により五感で知ってもらえただけでなく、市民や津軽地域の住民への周知により、今後県内外の多くの人に訪れてもらうきっかけとなり、全国的に珍しい貴重な庭園流派の周知に貢献できたと考えます。また、個人所有の庭園を見学させていただくことにより、庭園所有者の意識も高まり、維持管理の重要性を感じてもらうことが地域の活性化にも繋がると思います。



事前講座の様子



バス講座の様子

ひろさきで学ぶ 芸術歌曲の技と心 2025

弘前大学教育学部声楽研究室・ピアノ研究室

実施期間 R7.4.1 - R8.1.21 補助金額 500,000円 総事業費 562,755円

❖ 主な事業内容

近年声楽の演奏会の数が少なくなっていることから、初めてクラシック音楽に触れる方や、クラシック音楽や声楽が既にお好きな方、演奏の勉強や演奏活動をされている方など、あらゆる弘前市民が、最先端の知識や技能を学ぶことができる機会を創出するため、第一線で活躍する声楽家によるコンサート及び公開レッスンを開催しました。

❖ 事業の効果

世代や音楽経験の有無を問わず、想像以上の来場者数となり、期待以上の感動を得られたと大変好評でした。また、弘前地域の演奏家の育成や学び直しの機会として、演奏会後に公開レッスンを実施しましたが、受講者だけではなく見学者にとっても気づきや学びがあり、地域の芸術活動支援の第一歩として、期待以上の成果を得ることができました。



出演いただいた講師の方々



「こぎん刺し」と「書」の展示も行いました

赤ちゃんも！音楽ファンも！みんなのコンサート

アートワールドひろさき

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.31	補助金額	168,000円	総事業費	398,572円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

ジャンルの異なる5回の音楽会を旧弘前偕行社やヒロロスクエア イベントスペース、弘前市民文化交流館ホールで実施しました。演奏中も入退場自由、移動自由とし、小さな子どもが窮屈に感じ ないよう配慮しました。今年度から新たに、年間パスポート（み んなのコンサート・パスポート1名2,000円）の制度を設けたとこ ろ、4名のご利用がありました。

❖ 事業の効果

本事業は子育て支援と芸術活動支援の相乗効果を目指し、様々な音楽の生演奏 のコンサートによって、子育て中の方の息抜き場をつくること、また、様々 な音楽との出会いを通じて音楽ファンが増えることを願って実施しました。今 年度の来場者アンケートによると、「小さな子どもが楽しそうにしている、雰 囲気がとても良かった」など、積極的な評価を多数いただきました。一方、演 奏者も、子どもたちが客席前方でのびのびしているのをみて無駄な緊張がほぐ れ、より良いパフォーマンスができたとのことでした。



第20回 アイルランド音楽



第21回 ユーフォニアム & ピアノ

poco a pocoアートのたまご ワークショップと作品展

アートワールドひろさき

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.31	補助金額	500,000円	総事業費	879,515円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

絵画や音楽、刺繍などをテーマとしたワークショップ、和菓子やスワ ンシュー、オーデコロン作りを体験するワークショップなどを弘前大学教 育学部で行いました。また、弘前れんが倉庫美術館内の市民ギャラリー では、ワークショップで制作した作品の展覧会を行いました。児童館で の活動としては、7月に市内3か所の児童館でワークショップを行いま した。できあがった作品は市民ギャラリーの作品展で展示しました。

❖ 事業の効果

各ワークショップとも、概ね定員どおりのお客様に参加していただきま した。刺繍や銀箔を使用する日本画ワークショップ、調理関係のワーク ショップでは、大人のみでご参加いただいた方も複数いらっしゃいまし た。活動を通じて、アートや文化への関心を高め、弘前れんが倉庫美術 館などへの親子連れ訪問者数の増加にも貢献できました。また、シニア 層の市民の方々の興味・関心を取り入れた活動機会を創出し、地域の活 性化を促すこともできました。



油彩画ワークショップの様子



かわいいねりきりワークショップの様子



市民ギャラリーでの展覧会

すべての子どもたちにスポーツする機会を 児童のスポーツ活動支援事業

特定非営利活動法人 スポネット弘前

実施期間	R7.4.1	－	R8.3.19	補助金額	0円	総事業費	648,085円
------	--------	---	---------	------	----	------	----------

❖ 主な事業内容

校外の地区で部活動の選択が少ない子どもたちに継続してスポーツをする機会を提供するため、河西地区の小中学生を対象に、学校に出向き様々なスポーツ教室を実施しました。また、学校関係者や保護者、地域関係者が集まり、今後の地域のスポーツ環境の仕組みを考える懇談会も実施しました。

❖ 事業の効果

マルチスポーツ教室（自得・新和）は、両校共通として他校の生徒の参加もあり子どもたちの成長につながり、地域との連携、保護者との関係性もとても良く構築できていると感じています。以前よりも保護者間での意見交換や協力（送迎ができない日がある・様々な状況により終了時間に迎えに來れない・体調不良等の欠席の連絡等）をしていただき教室事業をスムーズに運営することができたことは良い結果だと考えています。



様々なスポーツを体験しました

ひろさき・エンディングノート書き方セミナー実施事業

青森エンディングノート推進委員会

実施期間	R7.4.1	－	R8.3.3	補助金額	149,000円	総事業費	172,540円
------	--------	---	--------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

地域住民が安心して終活に取り組める環境を整えるため、家族への思いや財産の伝え方を具体的に学ぶセミナーやエンディングノート作成のワークショップ、専門家による個別相談を開催しました。

❖ 事業の効果

講座を踏まえて家族間で終活や相続について話し合う機会が生まれ、コミュニケーションの向上と安心感の醸成につながりました。また、終活や相続に対する市民の関心が高まり、正しい知識と前向きな意思の普及が進んだほか、高齢化への理解が深まり、地域全体の支え合いの意識強化にも寄与しました。



チラシ



セミナーの様子

消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！『きみとタノシーの一日すごろく』」

Kirschbaum（キルシュバウム）

実施期間	R7.7.1	-	R8.3.31	補助金額	27,000円	総事業費	31,502円
------	--------	---	---------	------	---------	------	---------

❖ 主な事業内容

小学校低学年と幼児向けに、子ども向けの消費者教育教材「きみとタノシーの一日すごろく」を使用した講座を実施しました。また、保護者向けに消費者の現状やすごろく開発の背景について消費者教育講座のミニ講座を行ったほか、消費者フォーラム in HIROSAKIにおいて、幼児の消費トラブルや本講座にかかる実践・成果報告を行いました。



講座の様子

❖ 事業の効果

小学校低学年や幼児といった低年齢層においても、消費者トラブルは増加しているため、すごろくで買い物体験することで、お金の使い方について学ぶ機会を創出できました。家庭での子どものお手伝いの様子を振り返るとともに、限られたおこづかいでの買い物を疑似体験する活動を通して、家庭内のルールやお金の使い方について話し合うきっかけを生み出すことができたと考えます。



相談しながらすごろくを進めます

青少年育成スポーツ奨励事業「集まれ！！JCスポーツ」

一般社団法人 弘前青年会議所

実施期間	R7.7.1	-	R7.10.8	補助金額	377,000円	総事業費	423,425円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

学校での部活動縮小や共働き家庭の増加により、子どもたちが運動やスポーツに触れる機会が減少していることから、野球、バスケットボール、サッカー、バレーボールの4つの種目をローテーション形式で体験できる教室型プログラムを開催しました。また、子どもたちが安心してスポーツを継続できる環境を整えるため、地元クラブと連携しながらスポーツクラブブックを作成しました。



地域のクラブ情報が載ったスポーツクラブブック

❖ 事業の効果

子どもたちが運動習慣を身につけるきっかけとなりました。スポーツ未経験の子どもたちが、様々な種目を楽しみながら体験することで、「運動って楽しい！」という前向きな気持ちになることができました。また、当日配付した「スポーツクラブブック」により、地域のクラブや指導者の情報を提供することができ、保護者からは、子どもに合った活動を選びやすくなったという声を多数いただきました。



多くの子どもたちが参加しました

不登校の子に関わる保護者、学校関係者、その他へ向けた講演会の開催

不登校を支える親の会

実施期間	R7.7.1	-	R8.3.31	補助金額	421,000円	総事業費	477,059円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

自身も不登校を経験したジャーナリストを講師に迎え、不登校の子どもに関わる保護者や学校関係者、地域住民に向けた講演会を2回開催しました。1回目はワークショップを通じて意見交換を行いました。2回目は講演会の後に交流会を行い、参加者同士がこれまでの経緯などを共有することで、悩みを抱える人同士が互いにつながりを持てる時間を設けました。

❖ 事業の効果

不登校の子をもつ保護者や、過去に子どもの不登校を経験した保護者、不登校経験当事者、教職員や行政に関わりを持つ方の参加があり、ワークショップでは様々な意見を聞くことができました。3月の開催時には交流会を設け、講師と参加者による質疑応答や、参加者同士の意見交換が行われ、有意義な時間となりました。今回の講演会が多くの市民にとって学びの場となったと感じています。



講演会には多くの方々の来場がありました



講演会チラシ

子どもの教育環境向上プロジェクト

E.らば

実施期間	R7.7.1	-	R8.3.31	補助金額	446,000円	総事業費	560,287円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

子どもの自己肯定感を高めることを目的に、子どもの精神的幸福度1位の国であるオランダの教育や体育について学ぶワークショップや体験型イベントを2回実施しました。また、教育や子育てについて考える機会として、対話型の読書会と映画の上映会を実施しました。

❖ 事業の効果

人間関係構築ワークショップでは、他者と良い関係を築くために自分を守ることと他者とつながるバランスの大切さを体感しました。また、体育の体験では、他者と比べない楽しさを提供し、登校を渋る傾向にあった子が「こんな体育なら毎日学校に行きたい」と話すなど、学校生活への前向きな影響が見られました。参加した保護者や教員からは子育て観や教育観の変化に関する感想が聞かれ、現場での実践意欲も高めることができました。



イベントの様子



オランダの体育を体験する子どもたち

世界チャンピオンと一緒に作る！コロコロミノ工作教室

こどもあそび実行委員会

実施期間	R7.7.1	-	R8.3.31	補助金額	251,000円	総事業費	295,104円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

子どもたちが自分の手でアイデアを形にする体験を通じて、創造力や問題解決力を育むことを目的に、ピタゴラ装置の世界チャンピオンを講師に招き工作教室を開催しました。
また、木に触れながら遊ぶことで、自然の恵みに気づき、資源を大切にする意識を育むきっかけづくりを行いました。

❖ 事業の効果

子どもたちが自由な発想でものづくりに取り組み、創造力や問題解決力を育む機会を提供することができました。また、参加者同士が作品を見せ合うなど自然な交流も生まれ、地域の親子がつながる機会にもなりました。子どもたちの創造的な学びの機会を提供するとともに、家庭や地域の交流を促進する場として一定の効果があったと思います。



工作教室の様子



講話の様子

ダンスで弘前を活性化計画

ひろさき芸術舞踊実行委員会

実施期間	R7.7.1	-	R8.3.18	補助金額	69,000円	総事業費	1,343,489円
------	--------	---	---------	------	---------	------	------------

❖ 主な事業内容

ダンスと音楽を通じた地域活性化と人材育成を目的に、ダンスイベントやワークショップ、人材育成プログラムを実施しました。イベントでは、国内外で活躍しているゲストダンサーを招き、パフォーマンスやトークショー、ワークショップ、ダンスバトル等を行いました。また、人材育成プログラムではイベントの企画運営に関わる人材を公募し、コンテンツの企画立案や当日の運営補助に主体的に関わっていただきました。

❖ 事業の効果

事業の実施により、ダンスや音楽を通して市民が気軽に交流できる機会を創出することができました。イベントを通じてダンス未経験者から経験者まで幅広い方がダンスの楽しさを体験したことで、ダンスに興味を持つきっかけづくりや活動の幅を広げる機会になりました。また、人材育成プログラムの実施により、地域で活動する人材の育成にもつながりました。



イベントの様子



ダンスを通して交流する参加者たち

第4回弘大カップ

弘前大学将棋部

実施期間 R7.10.1 - R8.1.13 補助金額 111,000円 総事業費 128,774円

❖ 主な事業内容

将棋を始めたばかりの子どもたちや、未経験で興味のある子どもたちに将棋の楽しさを知ってもらうため、小中高生向けの将棋大会、成績のつかない交流戦、将棋教室、部員による指導対局を開催しました。

❖ 事業の効果

将棋大会を通して、子どもたちが同年代だけでなく、大学生や他校の参加者と交流する機会を提供することができ、地域における世代間交流の促進に貢献しました。特に、初心者クラスでは将棋教室や指導対局を通じて、将棋に初めて触れる子どもや経験の浅い参加者に楽しんでもらうことができました。また、大学生が丁寧に対応することで、参加者や保護者から「雰囲気良かった」「親切だった」といった評価を多く得ることができ、地域イベントとして信頼性の向上にもつながりました。



将棋大会の様子



将棋教室の様子



指導対局の様子

弘前ねぶた参加団体協議会 創立30周年記念誌作成事業

弘前ねぶた参加団体協議会

実施期間 R7.10.1 - R8.3.26 補助金額 459,000円 総事業費 510,960円

❖ 主な事業内容

弘前ねぶた参加団体協議会創立30周年の節目として、重要無形民俗文化財「弘前ねぶた」の伝統と、先人たちの創意工夫を記録として残すことを目的に、記念誌を作成しました。記念誌は市内の小・中学校、ねぶたの主催団体、報道関係のほか、市内の公共施設に配付しました。

❖ 事業の効果

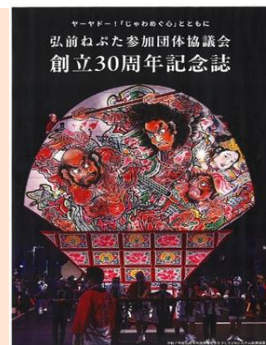
本記念誌を読んだ市民、市内の小・中学生に、重要無形民俗文化財「弘前ねぶた」の価値を認識し、伝統と先人たちが築き上げてきた創意工夫を感じていただけたと思います。



写真選びの様子



編集会議の様子



完成した記念誌

KUJIRA CINEMA 映画祭

KUJIRA CINEMA

実施期間	R7.10.1	-	R8.2.5	補助金額	276,000円	総事業費	326,930円
------	---------	---	--------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

かつて映画文化が根付いていた弘前市で再び「誰かと観て、誰かと話す」体験を重ねることによって市民が世代や立場を越えて気軽に語り合える場を育てるため、また、映画を通して人とつながることができる場づくりを行うために、映画の上映会を行いました。

❖ 事業の効果

過去自主上映会をした際の年齢層が20代～70代だったのが、3歳～70代と幅広い年齢層に楽しんでもいただきました。また、アンケートでも雪で大変な中、このような楽しみがあると日常の暮らしの活力になるという意見がありました。今回は3本立てにしたことで、合間の待ち時間に参加者同士でご飯やスイーツを食べながらの交流が自然と生まれ、作品鑑賞以外にも交流の場としての役割を果たしていました。



上映会の様子



来場者特典のステッカー

弘前スティーロパン・フェスティバル2025

弘前大学スティーロパン部

実施期間	R7.10.1	-	R7.12.15	補助金額	400,000円	総事業費	451,450円
------	---------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

ドラム缶から作られる旋律楽器であるスティーロパンの魅力を多くの市民に伝えるため、ワークショップやコンサートを開催しました。ワークショップ受講者は、小型スティーロパンの製作及び団体、演奏者と共にコンサートでの演奏を行いました。また、観客に向けた楽器の体験コーナーも設けました。

❖ 事業の効果

スティーロパンの製作から演奏披露までの一連の流れを体験する全国的にも貴重な活動を、市民に提供することができました。学生が市民に指導することで、学生と市民の交流が深まり、また、市民と共同でコンサートを行うことにより地域の文化を振興することもできました。加えて、体験コーナーを設けたことにより、より多くの市民がスティーロパンに触れることができました。



小型スティーロパンを作っています



演奏の様子

こどものまちミニひろさき vol.9

こどものまちミニひろさき実行委員会

実施期間	R7.10.1	-	R8.3.31	補助金額	208,000円	総事業費	252,507円
------	---------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

小学生を対象に自らまちを作る「市民」になり、学校区や学年の枠を超え「遊びと体験のまち」を作り楽しむプログラムを行いました。子どもたちは活動を通して、主体性と創造性、市民性を育みました。また、中高生・大学生・大人がサポート役として関わることで世代性を育みました。

❖ 事業の効果

このイベントでは学校を超えた交流をすることができるのが特徴です。市民に配られているパスポートには、こどものまちでできた友達を記載する欄があり、1日目の入国を待つ間に友達を作ってそこに記載していた子がいました。また、2日目最後のエンディングイベントの際には、誕生日リングを行いました。これは参加している子どもたち全員で誕生日順に並んで一つの輪を作るものです。以上の様子から、初めて会った人同士でも交流をし、仲を深めることができたと考えています。



みんなで自由にまちをつくります



話し合っている様子

「ドラえもののうた」を聞いて歌って伝えよう

弘前レジェンドを語り継ぐ会

実施期間	R7.10.1	-	R8.2.12	補助金額	500,000円	総事業費	569,220円
------	---------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

弘前市出身の作曲家である菊池俊輔氏の功績を市民に知ってもらうことを目的に、「ドラえもののうた」の歌手である山野さと子氏をゲストに迎え、歌を披露するイベント、山野氏と参加者が一緒に合唱するワークショップを実施しました。また、会場では菊池氏の功績を伝える展示も行いました。

❖ 事業の効果

菊池俊輔氏という弘前市出身の偉大な作曲家の存在を知ること、市民の「自分の地域に誇りを持ち、地域に貢献しようとする意識」を醸成しました。参加者からは、「ドラえもののうた」の作曲家が弘前市出身だとは知らなかった、菊池俊輔氏を紹介する活動を続けてほしいという声がありました。



イベントは大盛況



「ドラえもののうた」の作曲家



ステージ上の様子

「harappa 放課後こども美術室」

NPO法人harappa

実施期間	R7.10.1	-	R8.3.31	補助金額	263,000円	総事業費	345,452円
------	---------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

小学校の図画工作の授業の減少や文化部系の部活動の減少により、児童が美術に触れられる機会が減少していることから、放課後の小学生を対象に11月～3月までの週1回、外部講師をお呼びして美術に触れるワークショップを開催し、自己表現の楽しさに気づく機会を提供しました。

❖ 事業の効果

全20回のワークショップにのべ123人の子どもたちが参加し、子どもたちの発想力や思考力、表現力、創造力を育てることができました。
また、子どもたち同士で仲良くなったり、親子で楽しく参加してくれたり、コミュニティの場としても機能を果たすことができました。



集中して作業する子どもたち



ワークショップの様子

「第14回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」

弘前歩こう会

実施期間	R7.4.1	-	R7.9.9	補助金額	476,000円	総事業費	852,913円
------	--------	---	--------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

弘前市及び岩木山の魅力を全国に発信すること、市民の健康増進と親睦交流を図ることを目的に、「津軽岩木スカイライン」を歩く事業を実施しました。14回目となる今年は、悪天候の中、122人の参加者全員が8合目にゴールすることができました。

❖ 事業の効果

市内や県内からの参加のほか、県外からも多数の参加がありました。当日は悪天候でしたが、雲の中のウォーキングを楽しんでいただきました。今年は30代・40代の参加者が増加しました。県外の方々にも喜んでいただき、弘前のPRも果たせたと思います。



開会式の様子



雲の中でウォーキング



悪天候の中、たくさんの人がゴールしました！



みんなのウォークラリー大会 ～歴史的建築物が残る城下町ひろさきの小道を歩いて巡ってみよう

特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会

実施期間	R7.7.1	-	R7.10.28	補助金額	103,000円	総事業費	120,305円
------	--------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

楽しく健康づくりをするきっかけにしてもらうことや、郷土への関心・愛着を育むため、コマ図というウォークラリー独特の地図を見ながら散策をし、チェックポイントでの体験やゲーム・問題にチャレンジしながらまちを歩くウォークラリー大会を開催しました。今回は、弘前公園の北側と西側に注目してコースを設定しました。

❖ 事業の効果

ウォークラリーは、運動やスポーツに親しんでいない高齢者はもちろん、小さい子どもでも活動できる「ウォーキング」と途中のチェックポイントでスタッフとゲームをしたり、問題を解いたり「楽しみながら考える」が一緒になった野外レクリエーションです。参加者からは、とても楽しかった、子どもも飽きることなく元気に歩けた、楽しく1万歩歩けた、などの感想がありました。その他、問題の答えを探したり、考えたりするときに、街並みや気が付いたうれしいと思うような津軽の色々なことが目に触れるような工夫をしました。



集合写真



チェックポイントを探しながら歩きます

みんなでテニス

弘前市テニス協会

実施期間	R7.7.1	-	R7.11.27	補助金額	290,000円	総事業費	378,606円
------	--------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

テニスを普及させ、愛好者を増やし、健康寿命を長くすることで「健康都市弘前」のリーディングプロジェクトの一つである“ひとの健康（すべての市民が長生きできるまちづくり）”への貢献を目指して、日本を代表するテニスプレイヤー 井藤祐一氏によるテニス教室を開催しました。

❖ 事業の効果

日本を代表するテニスプレイヤーの指導により、テニス未経験者はテニスの楽しさを知り、テニス経験者はプロの優れた技術に触れることにより、新たな目標と技術向上の機会を得ました。また、未経験者59名のうち、親子での参加は20組45名と、多くの参加者が親子でテニスを楽しむことができました。今回の参加者にアンケートを行ったところ、「今後もテニスを続けたい」と回答した方が96%（32名中31名）となり、今回の参加者がテニス愛好者となり、テニスを継続することにより、健康増進、健康都市弘前の一助につながると思います。



プロからテニスの楽しさを教えてもらいました！



最後にみんなで集合写真！

ステップから始める大人のためのダンス体験会

ひろさき芸術舞踊実行委員会

実施期間	R7.11.15	-	R8.3.31	補助金額	129,000円	総事業費	163,738円
------	----------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

高齢者の中にも運動やダンスへの意欲が高い方が多い一方で、実践できる環境が少ないため、高齢者を対象としたダンス教室を開催しました。高齢者が楽しみながら健康を維持したり、「ダンス」を共通の趣味としたコミュニティの創出を後押しし、高齢者の方でもダンスで活躍できる街を目指しました。

❖ 事業の効果

主に60代～80代の参加者を中心に運動習慣の重要性や楽しさを実感する機会を提供することができ、継続的な運動意欲の向上につながることができました。ダンスという手法を用いることで、「運動＝きついもの」というイメージの緩和にも寄与し、楽しみながら健康づくりができる選択肢として提示することができました。また、リピーターの参加や参加者同士の交流も見られ、地域内でのつながりやコミュニティ形成のきっかけづくりにもつながったと思います。



チラシ



教室の様子

弘前Kids まなぼう！からだとけんこう



弘前大学医学部公認サークル アスライフ

実施期間	R7.10.1	-	R8.3.31	補助金額	6,000円	総事業費	7,693円
------	---------	---	---------	------	--------	------	--------

❖ 主な事業内容

子どもたちが医療を身近に感じ、健康や命の大切さについて考えたり、進路や地域社会への関心を高める機会を創出するため、弘前大学の医学部生が中心となり、医療職の仕事やからだのしくみ、健康について楽しく学べる体験型イベントを実施しました。

❖ 事業の効果

普段触れる機会の少ない医療やからだの仕組みについて、体験を通して楽しく学ぶ機会を提供できました。
また、商業施設で開催したことで、多くの市民が買い物ついでに気軽に参加してくださり、交流と学びの場を提供できました。特に子どもたちには、白衣の着用や医療器具の体験を通じて、医師や看護師などの医療職に親しみを感じ、将来の夢を育む機会を提供することができました。



体験スペースの様子



白衣を着る子どもたち

ママの居場所 はなカフェ



ママの居場所 はなカフェ

実施期間	R7.12.6	-	R8.3.29	補助金額	60,000円	総事業費	82,097円
------	---------	---	---------	------	---------	------	---------

❖ 主な事業内容

ママたちが「少しでも立ち止まり、自分の体と心に耳を傾ける時間」を持つことを目的として、無添加ソーセージづくりや塩麴づくりのワークショップ、栄養プチ講座や腸活のプチ講座を3回実施しました。

❖ 事業の効果

20代から70代まで幅広い年代の方々にご参加いただき、世代を超えた新たなつながりの場となりました。特に、子育て世代の母親の参加が多く、日々の食事や家族の健康について情報交換が行われるなど、有意義な交流の機会となりました。また、無添加食品や発酵食品、腸内環境に関する知識を学ぶことで、子どもや家族の健康を意識した食生活への関心が高まり、日常の食事づくりに活かされる実践的な学びにつながりました。



ワークショップでは無添加ソーセージや塩麴を作りました

完成した塩麴です

ペットも私も守る防災

ふれ～ふれ～ファミリー

実施期間	R7.4.1	-	R7.11.4	補助金額	139,000円	総事業費	154,666円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

情報や知識があまり浸透していないペットの防災について、まずは知ってもらうこと、さらにはペットの防災を通して人間の防災の必要性について知ってもらうことを目的として、講演会、ペット防災体験、ワークショップを開催しました。

❖ 事業の効果

市民対象の講演会とペットに関するイベントに参加して、人とペットに対する防災意識の向上を伝えたところ、ペットの防災の必要性を実感するとともに、人間の防災への関心も高められたことを、イベント参加者の感想から実感しました。ペットを通して、社会の防災への関心を少しは高めたのではないかと考えています。



チラシ



講演会の様子



ワークショップの様子

小さな命を守ろう ニャンちゃん譲渡会

弘前保護猫活動連絡協議会

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.2	補助金額	105,000円	総事業費	147,426円
------	--------	---	--------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

地域猫による環境問題が取りざたされているなか、市民に保護猫活動の理解を深めてもらい、殺処分ゼロを目的に、猫の譲渡会と青森県動物愛護センター職員による正しい猫の飼い方についての研修会を開催しました。また、来場者に対してパンフレットの配布等により猫の正しい飼い方を伝え、野良猫を増やさないための啓発活動を行いました。

❖ 事業の効果

保護猫活動に対する市民の理解が深まり、動物愛護精神の醸成に寄与できたと思います。また、今回40匹が参加した中で、当日11匹の譲渡が決まりました。



研修会の様子



譲渡会の様子



ニャンちゃん

岩木山エコプロジェクト

岩木山観光協会

実施期間	R7.7.1	-	R8.2.26	補助金額	295,000円	総事業費	328,557円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

岩木山の美しい環境を守るため、7月に岩木山麓で不法投棄物の収集活動を実施しました（10月はクマの目撃情報が相次いだため中止）。活動後には振り返りと参加者間での交流、意見交換を実施し、岩木山の自然を守るための意識醸成にも取り組みました。

❖ 事業の効果

長年続けている活動であることもあり、岩木山の自然を守る意欲のある市民や市外からの参加者により清掃活動を実施することができました。昨年に続き株式会社マルハン（マルハン弘前3店舗・黒石店）からも参加があり、長期的に参加いただいている方から今回新しく参加した方まで、岩木山の環境を守るという意識を共有しながら活動を行うことができました。



チラシ



今回も多くの方に参加いただきました



収集活動の様子

(仮称) 環白神・岩木ユネスコエコパーク構想

津軽百年の森づくり

実施期間	R7.7.1	-	R7.9.17	補助金額	235,000円	総事業費	297,824円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

白神山地世界自然遺産と岩木山を中心とした周辺地域について、ユネスコエコパーク（豊かな生態系を有し、地域の自然を活用した、持続可能な経済活動を進めるモデル地区）への登録を目指し、市民県民に対する周知と意識醸成を図るために、有識者による講演と、有識者に自治体担当者も交えたパネルディスカッションによるフォーラムを実施しました。

❖ 事業の効果

参加者は青森県におけるユネスコエコパーク登録が今後どのような効果をもたらすのか「様子見」だったかもしれませんが、半数にのぼる行政関係者の参加があり、行政の関心の高さが伺えました。また、アンケート結果では、ほとんどの市民が好意的、前向きに受け止めていることが分かりました。



チラシ



フォーラムの様子



第5回 弘前さくら夢project～ 小野伸二 サッカー教室

NPO法人 弘前Jスポーツプロジェクト

実施期間	R7.4.1	-	R7.10.31	補助金額	500,000円	総事業費	1,136,480円
------	--------	---	----------	------	----------	------	------------

❖ 主な事業内容

世界で活躍した現役プロサッカー選手と元プロサッカー選手（小野伸二氏・小野正朋氏・桜井孝司氏）を招いてサッカー教室を開催しました。プロのサッカー選手から直接指導を受けることで、プロの技術とスポーツの楽しさを学ぶことができました。

❖ 事業の効果

世界で活躍したトッププレーヤーが弘前でサッカー教室を開催したことにより、子どもたちの夢を育むことができました。また、スポーツを心から楽しむという機会を提供することができました。「上手くなると楽しくなる。楽しいから続けたい。続けていくと仲間が出来る。仲間が出来る長続きする。」このスパイラルが生涯スポーツとしても期待できます。



チラシ



プロの技術を間近で学びました



最後にみんなで集合写真！

防災・地域づくり「第8回 西部仲町 自主防災会 防災訓練事業」

西部仲町自主防災会

実施期間	R7.4.1	-	R7.8.14	補助金額	30,000円	総事業費	70,774円
------	--------	---	---------	------	---------	------	---------

❖ 主な事業内容

有事の際に地域住民が自助・共助のものと的確に対応できるよう、西部仲町の住民と近隣町会の住民を対象として防災訓練を実施しました。訓練は仲町地区内の仲町緑地公園を拠点に住民避難訓練や防災資機材の使用訓練及び炊き出し訓練を実施しました。また、消防署員をお呼びして日常の災害対応、防災訓練の必要性を講話でお話いただきました。



消火器訓練の様子

❖ 事業の効果

いつどのような災害に見舞われても日頃からの備えと行動を住民が認識していれば、安全安心に対応できるものと思います。災害は自助が基本ですが、共助も欠かすことができないものです。この訓練を通じて、住民が災害についての関心を持ち、自助の努力をするきっかけとなったほか、町会の共助の体制を再確認する機会になりました。



炊き出し訓練の様子

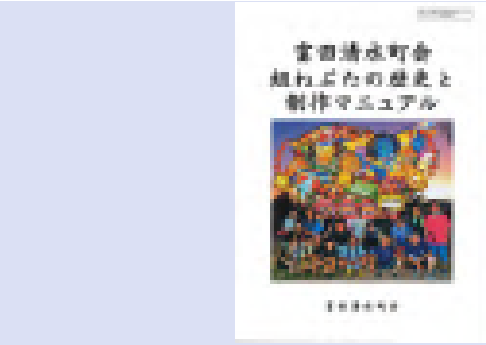
富田清水町会組ねぶた制作の歴史と伝統の継承事業

富田清水町会

実施期間	R7.4.1	-	R8.2.26	補助金額	500,000円	総事業費	570,140円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

組ねぶたに関する勉強会に活用するほか、地域住民の組ねぶたへの理解を深めることを目的に、22年にわたって町会で制作してきた組ねぶたの歴史と制作のノウハウを掲載したマニュアルを発行しました。また、ねぶたの制作を一緒にしながら次世代の担い手を育成する研修や組ねぶたを制作する4団体（通称：組四）による情報交換会も開催しました。



完成したマニュアル

❖ 事業の効果

マニュアルを作成したことで、過去22年分の町会組ねぶたの歴史を整理でき、地域の方からは、組ねぶた制作に対する継続的な支援について賛同していただけました。また、地域外の組ねぶた制作に関心のある方にマニュアルを配布したり、組ねぶた制作の研修制度の確立、通称組四による情報交換会によって将来の担い手育成にも寄与しました。



通称組四による情報交換会

乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動

乳井町おこし協力会

実施期間	R7.4.1	-	R7.12.24	補助金額	135,000円	総事業費	152,775円
------	--------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

乳井地区（茶臼館や歴史の径散歩コース、ため池周辺）の草刈り及び散歩道の整備を実施しました。会員の体調不良や高齢化などもありましたが、乗用草刈機を使用するなどの工夫や、毎年継続して実施してきたため作業の体制が良くなってきたこともあり、要領よく整備作業を進めることができました。

❖ 事業の効果

継続して整備してきたことが地域住民の方々から好評をいただいております。少しずつ成果となって現れてきていると感じています。また、毎年全国から整備した場所を訪れる方がおり、地道な活動が徐々に効果として現れてきていると感じています。ホタルの観察会には昨年度に引き続き、多くの子どもたちが参加してくれました。



自分たちの手で舗装作業を実施しました



乳井町おこし協力会の皆さん

大沢川環境整備事業

大沢町会

実施期間	R7.4.1	-	R7.5.21	補助金額	290,000円	総事業費	322,884円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

雪解け後の河川流量が少なく、草が伸びる前の4月に、大沢町内を流れる大沢川の景観維持と水害の防止を目的として、川に自生する雑草や雑木の除去作業を地域住民で協力して行いました。

❖ 事業の効果

川の雑草や雑木を除去したことで、河川の景観が良くなりました。加えて、豪雨などで河川流量が増えた際の氾濫の危険性を低下させることができました。以上により、川付近の住民の生活環境が改善されました。



伐採した木の処分作業



大沢川の整備作業の様子

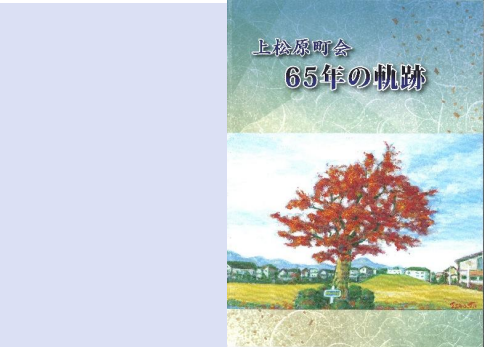
上松原町会町会史作成事業

上松原町会

実施期間	R7.5.7	-	R8.3.27	補助金額	500,000円	総事業費	587,400円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

上松原町会の地域は、リンゴ畑や教育施設、商業施設などを有する市の縮図ともいえる地域であります。これまで町会の成り立ちや変遷などをきちんと記録していなかったため、住民に町会の歴史について理解を深めてもらい、地域内のコミュニケーションの活性化につなげるために町会史を制作しました。



町会史表紙

❖ 事業の効果

松原地域が100年前には原野だったことや軍事施設があったこと、その跡地が教育施設になったことなどといった、地域の変遷を整理したことで、地域の歴史を理解してもらうために役立つ資料を作成できました。上松原町会の成り立ちや経過も理解することができるほか、より町会の事業に協力する意義を感じることができる資料が完成したと思います。



当時の貴重な資料も掲載されています

～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～ 題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後454年祭

和徳歴史探偵団

実施期間	R7.4.1	-	R8.3.31	補助金額	357,000円	総事業費	658,718円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

かつて和徳町に和徳城が存在したことや、「けの汁」の発祥の地であることを広く周知するため、和徳稲荷神社の宵宮の日に、1,500人分の「けの汁」振る舞いを行ったほか、和徳町の歴史や「けの汁」のルーツを伝えるパネルの展示、和徳に関する歴史講座、地域の小中学生に和徳の歴史を楽しみながら知ってもらうためのクイズ大会を行いました。



歴史講座の様子

❖ 事業の効果

今回の企画内容は来場者にとっても好評で、市内全域から多くの方に訪れていただきました。また、新型コロナウイルス感染防止のために行っていなかった「けの汁」振る舞いを6年ぶりに行いましたが、普段食べている「けの汁」であっても地域や家庭ごとに個性があることや、食べたことがなかったり、作り方が分からなかったといった、「けの汁」にまつわる来場者とのコミュニケーションも取ることができたことが大きな成果と考えています。



「けの汁」振る舞いの様子



クイズ大会の様子

十面沢お山の会（お山参詣）

十面沢お山の会

実施期間	R7.7.21	-	R7.12.24	補助金額	217,000円	総事業費	351,280円
------	---------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

五穀豊穡を祈願する伝統行事として行われてきたお山参詣を実施しました。次世代にこの行事を継承していくため、準備段階からの参加を地域住民に呼びかけ、子どもたちの囃子練習の実施、町内・近隣町会への広報活動を行い、旧暦の7月29日に町内運行、裾野中学校等で披露後、岩木山神社に参詣し、五穀豊穡、家内安全を祈願しました。

❖ 事業の効果

今年も小学校でお囃子に使われる太鼓や手振り鐘の展示のほか、保護者への周知も兼ねて参観日に合わせてお山参詣の説明と参加者募集のパネルを展示しました。子どもたちが楽しみながら自由に触れることで興味を持つきっかけとなったと思います。今年のお山参詣は日曜日ということもあり、お囃子の方々を通じて参加した方や、地域の子どもの参加者が増え、町内や近隣地域以外の他地域の方たちとも交流することができ、お山参詣を通して地域を活性化することができました。



チラシ



囃子練習の様子



お山参詣当日の様子

NEO宵宮

高照神社運営検討委員会

実施期間	R7.7.1	-	R7.12.22	補助金額	438,000円	総事業費	555,059円
------	--------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

失われつつある宵宮文化を未来に継承するため、国の重要文化財である高照神社で体験型宵宮を行い、地域住民のコミュニティ強化・郷土愛の造成を図りました。子ども縁日、ワークショップ、乗馬体験、チャリティライブなど、多彩な企画を通じて地域住民や来場者が交流できる場を創出しました。

❖ 事業の効果

子どもとその保護者を中心に、神社や地域文化への関心を高め、実際に足を運ぶきっかけとなりました。また、昨年と比べて地域住民の来場が増え、文化継承と地域交流の強化につながりました。さらに、出店者、協賛企業にとって新たな販路や地域PRの機会となり、経済的効果もありました。



チラシ



チャリティライブの様子



家族連れで賑わいました

挑戦しよう干し餅作り



檜木町会

実施期間	R7.12.1	-	R8.3.11	補助金額	100,000円	総事業費	125,623円
------	---------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

年々、町会内での交流が希薄になってきていると感じるため、干し餅作りを学ぶイベントを開催し、普段なかなか会話をすることのない町会の方々と意見を出し合ったり、おしゃべりすることで交流を図りました。また、津軽に伝わる干し餅について、近年は作る人もなかなか見かけなくなり忘れられつつあるため、身近に感じ、興味を持ってもらうことを目指しました。



作業を通してたくさんの会話をすることができました

❖ 事業の効果

同じ町会でも、普段なかなか会うことない方々と集まって交流することができました。また、「干し餅を買って食べることはあるが、実際に作ったことがない」という人がほとんどだったため、一緒に作ることで喜びを持ってもらうことができました。この事業をきっかけに、自宅で作ってみた方がいたことから、干し餅を身近に感じ、興味を持ってもらうことができたと思います。



一緒に作業をするとはかどります

第十回全日本横笛コンクールおよび弘前ねぶたまつりPR事業

津軽笛地域づくり実行委員会

実施期間 R7.4.1 - R8.3.31 補助金額 216,000円 総事業費 1,058,550円

❖ 主な事業内容

津軽笛を通じた地域の発展やPRを目的として、津軽笛によるねぶた囃子の生演奏のコンクールを実施しました。昨年からは始めたオンライン視聴も好評でした。また、コンクール前日には開催10回目記念も兼ねたPRねぶたの運行も行いました。

❖ 事業の効果

日本各地の横笛奏者による生演奏を聴くことができるコンクールを弘前で開催することにより、ねぶた囃子の魅力を改めて知っていただく機会を作りました。また、コンクール参加者と地元関係者によるねぶた運行を実現したことで、参加者と市民の交流を深めることができました。コンクール参加者に、実際にねぶた運行に参加してもらうことで弘前の魅力を肌で感じていただくことができたほか、市民や他のねぶた運行団体などに、県外からもねぶたや囃子に参加する者がいることを知ってもらい、津軽地方のねぶた文化に対する誇りを持ってもらうきっかけを作りました。



コンクール出場者の集合写真



ねぶた運行時の集合写真

夏休み親子でワークショップ

手作り工房【さーくる】

実施期間 R7.4.1 - R7.9.9 補助金額 230,000円 総事業費 315,901円

❖ 主な事業内容

世代間交流と子どもたちのものづくりへの興味を引き出すことを目的に、夏休み期間に親子で参加できるものづくりのワークショップを開催しました。17名の講師に来ていただき、ビーズアクセサリやスイーツデコなど、親子で楽しめるワークショップを実施していただきました。

❖ 事業の効果

親子・家族で楽しいものづくりに参加したことで、家族のコミュニケーションの時間になったと思います。ものづくりの時間では子どもたちが夢中になって考え、自分の手でものづくりをしている姿が印象的で、子どもたちの感性を養う良い時間にもなったと思います。



ワークショップの様子①



ワークショップの様子②

第2回けっ晴れ弘前マルシェ～弘大生が作る子どもが主役の外遊び～

チェンブル

実施期間	R7.7.1	-	R7.9.30	補助金額	282,000円	総事業費	322,552円
------	--------	---	---------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

子どもたちが様々なことに興味を抱くきっかけづくりや各々の好奇心を活かせる場を提供することを目的に、吉野町緑地において弘大生が運営するワークショップや子どもたちと大学生による参加型のステージ発表、お絵描きイベント等の催しを実施しました。

❖ 事業の効果

ステージ発表やワークショップなどの実施を通じて、子どもたちの好奇心や探求心の追及に役立ちました。また、地域の大学生と子どもが関わる交流の場や弘前市の子どもたちが集う賑わいのある場所を創出することができました。イベント中は、子どもたちがワークショップ内容についてスタッフに質問するなど、体験を通じて興味を抱いている様子が印象的でした。



お絵描きイベントの様子



ワークショップブースに集まる子どもたち

めん×メンフェス 2025 秋の陣

弘前商工会議所青年部

実施期間	R7.7.1	-	R7.12.25	補助金額	500,000円	総事業費	747,872円
------	--------	---	----------	------	----------	------	----------

❖ 主な事業内容

食文化を広く発信し、飲食業の活性化と地域経済の振興を図るため、ラーメンやそば、うどん、パスタなど「麺」に特化した「めん×メンフェス 2025 秋の陣」を開催しました。出店店舗による飲食の提供や、お楽しみ抽選会、大食い勝負などのアトラクションを通じて来場者が楽しめる場を提供し、食をきっかけとした世代間交流の促進が図られました。

❖ 事業の効果

地元飲食店を中心とした出店により、市民が身近な「麺文化」を楽しみながら地域の味を再発見する機会となりました。家族連れや若者など幅広い世代が来場し、交流や賑わいが生まれたことで、地域経済の活性化と市民の地域愛の醸成につながりました。



チラシ



様々なお店が出展しました

Minecraftカップ運営委員会がやってくる！～マインクラフトから学ぶプログラミング的思考～

学生団体 OTAKIDS

実施期間 R7.10.1 - R7.11.7 補助金額 471,000円 総事業費 539,394円

❖ 主な事業内容

マインクラフトが単なるゲームではなくプログラミング的思考を学べる教育教材であることを知ってもらうため、Minecraftカップ運営委員会の協力のもと、実際に製作を行うワークショップと、初心者向けに教育版マインクラフトの体験会を実施し、弘前市のICT教育の推進につなげました。

❖ 事業の効果

今回のイベントを周知したことにより「教育版マインクラフト」を認知していただくことにも繋がり、ゲームのMinecraftとは別物で、教育教材として開発されたエディションであることを知っていただけました。体験会では、パソコンが初めてでも「学習」の感覚がないまま、「楽しい」から始まる「学び」に、積極的に取り組むことができました。また、ワークショップでは、複合的な学びが体験できるツールであることを実感していただくことができました。



ワークショップの様子



体験会の様子

土手町リバイバル

HHDR (Hirosaki High school Dotemachi Revival)



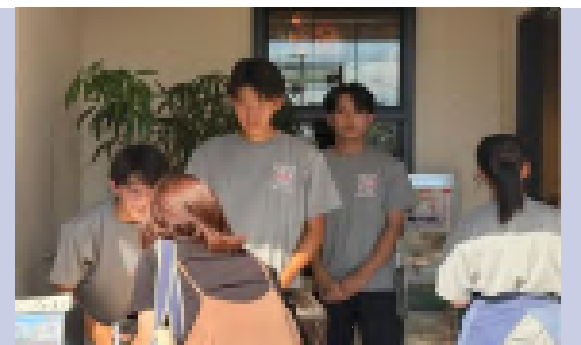
実施期間 R7.7.1 - R7.11.10 補助金額 4,000円 総事業費 83,583円

❖ 主な事業内容

土手町の情報や魅力を知ってもらうこと、土手町を歩いてもらうきっかけづくりをすることを目的として、あかつきの会の協力のもと、ねふた時期に豆腐団子の販売を行いました。さらに、商品提供時には、学生たちが自作する土手町の魅力が掲載されたチラシを渡し土手町の活性化につなげました。

❖ 事業の効果

豆腐団子を知ってもらい、弘前に関心を持ってもらえたと感じました。また、訪れてくださった方がチラシを見することで、土手町の魅力や情報が広まり、土手町を歩く人が一時的に増えたと感じました。



豆腐団子の制作の様子

接客の様子

一緒に考えよう！足元からはじめる大地の再生



青の杜をまもる会

実施期間 R7.10.1 - R8.1.28 補助金額 100,000円 総事業費 221,950円

❖ 主な事業内容

個人でできる庭や畑、山をはじめとした土地の防災・減災対策があることを知っていただくため、環境整備に関するドキュメンタリー映画「杜人（もりびと）ー環境再生医・矢野智徳の挑戦ー」の上映会と、防災・減災の方法について講師を迎え、大地の再生関東甲信越 藤井麻紀子さんのお話を開催しました。

❖ 事業の効果

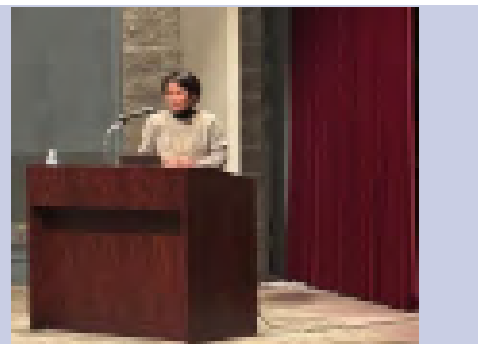
環境問題への気づきと学び、今後住みよいまちづくりを意識した市民活動につながる効果がありました。事後アンケートでは「まずは自分のいる場所の土を触ってみようと思った」「点穴（土壌の通気性や水の循環を改善するために掘る穴）をやってみます」「自分に出来ること、まずは蟻地獄みたいに穴掘ります！！」「小さいことからでも再生のお手伝いできるというお話は嬉しい。早速実行します」「自分の地域を守るためにやれることを考えるきっかけになりました」等の声がありました。



チラシ



講師によるお話会の様子



「魅力紡ぐ弘前ファッション！」



WEAR THE CITY

実施期間 R7.12.2 - R8.3.4 補助金額 72,000円 総事業費 80,729円

❖ 主な事業内容

弘前市内の小・中・高校生が土手町に足を運びきっかけづくりとして、また伝統工芸品や祭りの要素を通じて弘前の魅力や価値を伝え、小・中・高校生の弘前愛を育むことを目的に、土手町においてファッション制作のワークショップを実施しました。

❖ 事業の効果

伝統工芸品やねぶたなどの要素を取り入れたファッション制作を行い、小・中学生が弘前の魅力に触れながら表現することで、地域の文化や価値を身近に感じてもらうことができ、次世代への地域文化の継承につながりました。また、土手町の古着屋で実施したことで、これまで土手町に来る機会のなかった方々が土手町に足を運びきっかけをつくることができました。さらに、高校生が運営を担ったことで、若者が地域の中で役割を持ち、主体的に関わる経験をすることができました。



イベントの様子



完成したオリジナルTシャツと子どもたち



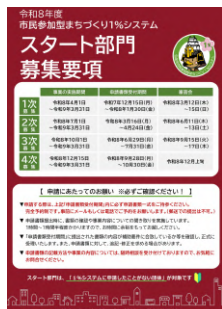
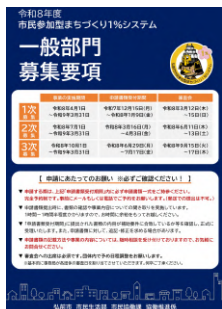
1%システムのご紹介



制度について

ガイドブック（募集要項）

応募要件や、事業の申請から事業完了までの流れ、Q&A、申請書類の記入例など詳しく知ることができます。



市ホームページ

制度の詳細は、1%システムホームページをご覧ください。



<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/ichi-per/>

採択団体研修交流会

学ぶ機会を提供

1%採択団体が課題に挙げている事項等をテーマに、研修会を実施しています。



他団体と交流し情報交換をする場

1%採択団体が互いの活動を知る、情報交換をする場として交流会を実施しています。



まちづくり情報の発信

SNSで団体のイベント情報や活動内容を発信しています

Instagram



Facebook



X（旧Twitter）



お問い合わせ

弘前市 市民協働課 協働推進係

TEL：0172-40-7108（直通）

FAX：0172-40-2250（直通）

Email：shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp